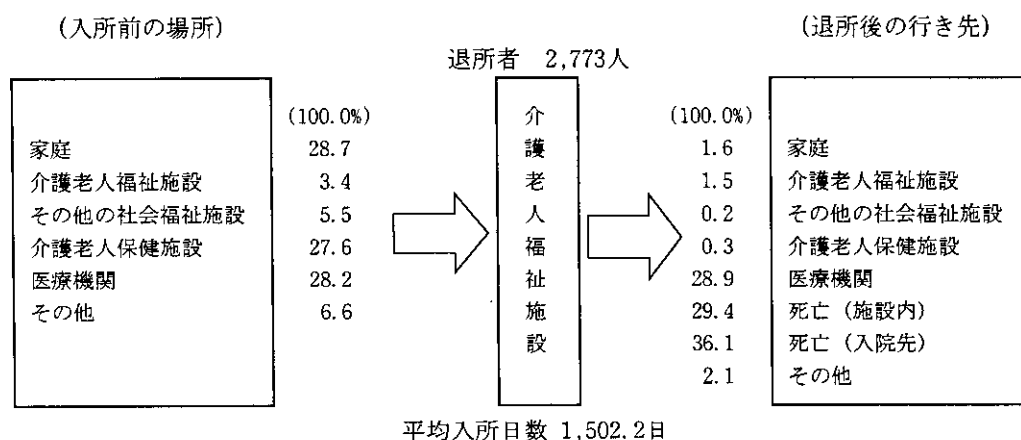
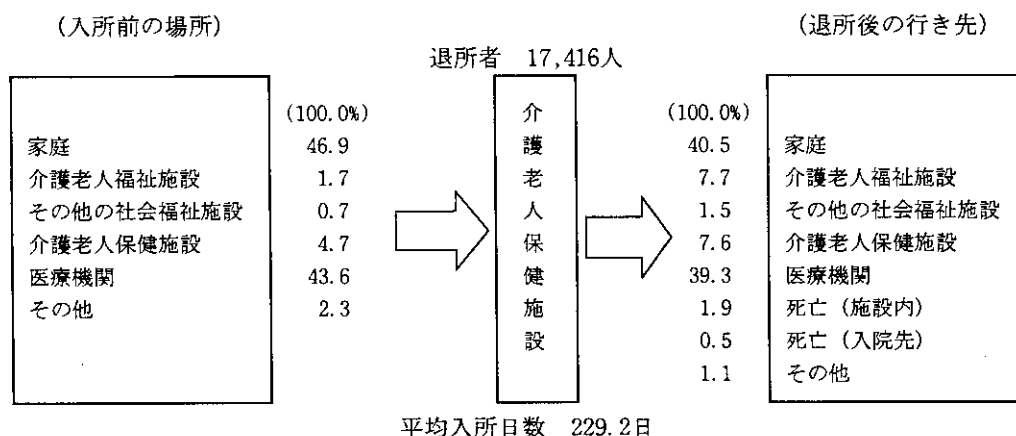


○退所（院）者の入退所（院）の経路

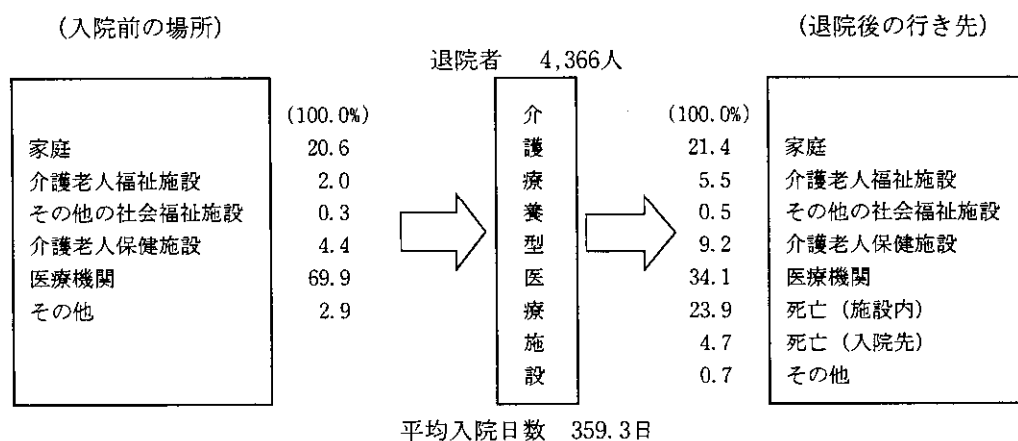
1 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）



2 介護老人保健施設



3 介護療養型医療施設



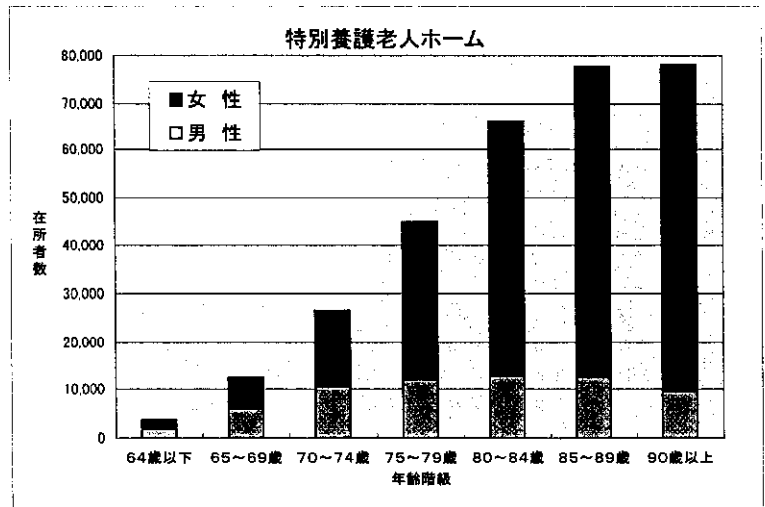
出典：「介護サービス施設・事業所調査」（平成13年10月1日現在）より

※平成13年9月中の退所（院）者について調査

○介護保険施設の在り者数、性・年齢階級別

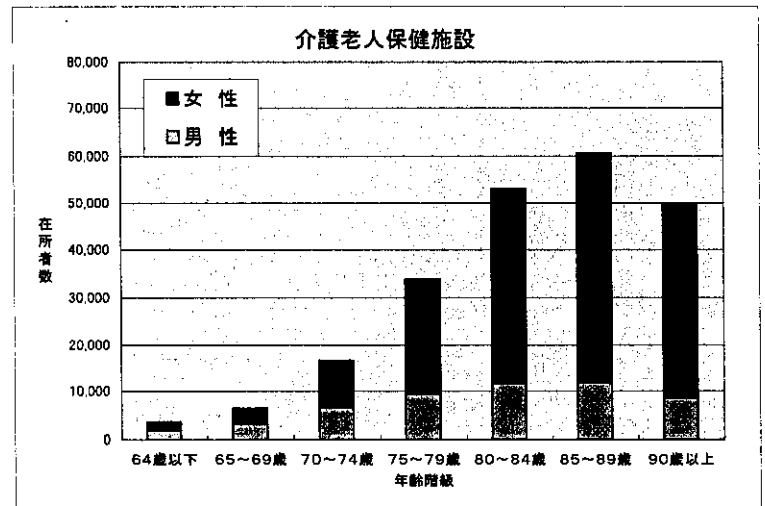
1 特別養護老人ホーム

	総数	男性	女性
総数	309,740	65,273	244,467
64歳以下	3,610	1,901	1,710
65～69歳	12,405	6,000	6,405
70～74歳	26,483	10,468	16,016
75～79歳	44,892	11,996	32,896
80～84歳	66,041	12,754	53,287
85～89歳	77,742	12,500	65,242
90歳以上	78,102	9,528	68,574
不詳	464	127	337



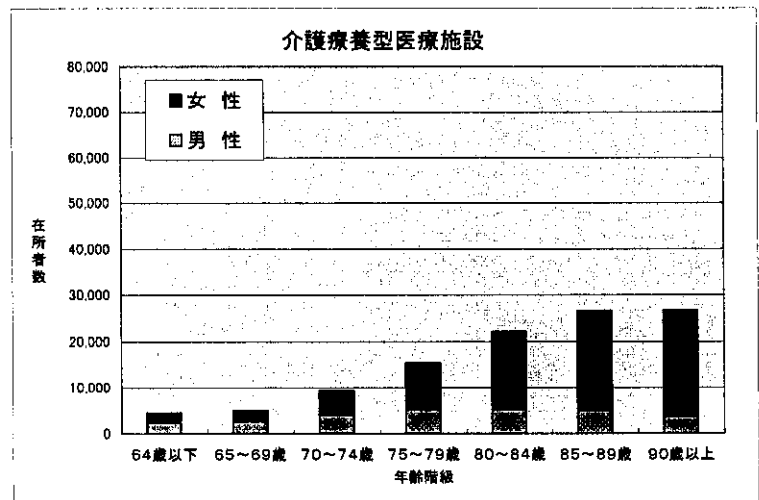
2 介護老人保健施設

	総数	男性	女性
総数	223,895	53,075	170,820
64歳以下	3,576	1,921	1,655
65～69歳	6,340	3,200	3,140
70～74歳	16,487	6,519	9,968
75～79歳	33,810	9,364	24,446
80～84歳	53,007	11,618	41,389
85～89歳	60,502	11,833	48,669
90歳以上	49,886	8,543	41,343
不詳	286	77	209



3 介護療養型医療施設

	総数	男性	女性
総数	109,329	28,333	80,996
64歳以下	4,431	2,434	1,997
65～69歳	4,917	2,663	2,253
70～74歳	9,326	4,075	5,251
75～79歳	15,354	5,149	10,205
80～84歳	22,009	5,178	16,831
85～89歳	26,449	5,032	21,417
90歳以上	26,595	3,732	22,864
不詳	249	70	179



※「介護サービス施設・事業所調査」(平成13年10月1日現在)より

○介護保険施設の在所有者数、性・年齢階級別

1 特別養護老人ホーム

	総数	男性	女性
総数	11.2% 309,740	7.9% 65,273	12.7% 244,467
64歳以下	3.4% 3,610	3.4% 1,901	3.4% 1,710
65～69歳	7.4% 12,405	7.3% 6,000	7.4% 6,405
70～74歳	8.5% 26,483	7.9% 10,468	8.9% 16,016
75～79歳	9.1% 44,892	7.6% 11,996	9.8% 32,896
80～84歳	10.6% 66,041	7.9% 12,754	11.5% 53,287
85～89歳	12.7% 77,742	8.6% 12,500	14.0% 65,242
90歳以上	17.8% 78,102	10.7% 9,528	19.6% 68,574
不詳	464	127	337

(注)上段は、要介護認定者数に対する在所有者の割合

2 介護老人保健施設

	総数	男性	女性
総数	8.1% 223,895	6.4% 53,075	8.8% 170,820
64歳以下	3.4% 3,576	3.5% 1,921	3.3% 1,655
65～69歳	3.8% 6,340	3.9% 3,200	3.6% 3,140
70～74歳	5.3% 16,487	4.9% 6,519	5.5% 9,968
75～79歳	6.8% 33,810	5.9% 9,364	7.2% 24,446
80～84歳	8.5% 53,007	7.2% 11,618	9.0% 41,389
85～89歳	9.9% 60,502	8.1% 11,833	10.5% 48,669
90歳以上	11.4% 49,886	9.6% 8,543	11.8% 41,343
不詳	286	77	209

(注)上段は、要介護認定者数に対する在所有者の割合

3 介護療養型医療施設

	総数	男性	女性
総数	4.0% 109,329	3.4% 28,333	4.2% 80,996
64歳以下	4.2% 4,431	4.4% 2,434	4.0% 1,997
65～69歳	2.9% 4,917	3.2% 2,663	2.6% 2,253
70～74歳	3.0% 9,326	3.1% 4,075	2.9% 5,251
75～79歳	3.1% 15,354	3.3% 5,149	3.0% 10,205
80～84歳	3.5% 22,009	3.2% 5,178	3.6% 16,831
85～89歳	4.3% 26,449	3.5% 5,032	4.6% 21,417
90歳以上	6.1% 26,595	4.2% 3,732	6.6% 22,864
不詳	249	70	179

(注)上段は、要介護認定者数に対する在所者の割合

※施設在所者数は「介護サービス施設・事業所調査」(平成13年10月1日現在)より

※要介護認定者数は介護給付費実態調査(平成13年11月審査分)より

支給限度基準額に対する利用状況

<支給限度額に対する平均的な利用率>

	要介護・要支援計	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成13年10月	41.2%	49.5%	35.4%	41.7%	43.2%	43.6%	44.4%
平成14年10月	44.4%	48.7%	36.5%	44.9%	47.9%	50.3%	49.9%
平成15年3月	43.2%	46.1%	35.1%	43.9%	47.1%	49.4%	49.3%

※ 「介護給付費実態調査月報」より。(要介護・要支援計は当該データより算出)

<参考:支給限度額に対する平均的な利用額(一割負担額ベース)>

※ 各要介護度の支給限度額に上表の割合を乗じて試算

(単位:円)

	要介護・要支援計	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成13年10月	8,152	3,044	5,869	8,123	11,556	13,342	15,909
平成14年10月	8,601	2,995	6,052	8,747	12,813	15,392	17,879
平成15年3月	8,316	2,835	5,820	8,552	12,599	15,116	17,664

<支給限度額を超える利用者の割合>

	要介護・要支援計	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成13年10月	2.4%	2.7%	1.2%	2.5%	3.3%	3.5%	3.5%
平成14年10月	2.3%	2.6%	1.0%	2.6%	3.3%	4.2%	3.4%
平成15年3月	2.2%	2.2%	1.0%	2.5%	3.3%	4.1%	3.3%

※ 「介護給付費実態調査月報」より。

<参考:現行の支給限度額>

	支給限度額(単位/月)
要支援	6,150
要介護1	16,580
要介護2	19,480
要介護3	26,750
要介護4	30,600
要介護5	35,830

※ 1単位は約10円

※ 支給限度基準額(以下「支給限度額」とは、介護保険法第43条(第55条)に基づき、居宅サービス区分に含まれるサービス(※)について、月を単位として保険給付の対象となるサービス利用額の上限を要介護度毎に定めたもの。(平成14年1月に訪問通所系サービスと短期入所サービスの支給限度額が一本化されていることに留意が必要。)

※ これを越えた居宅サービス利用については、全額自己負担となる。

※ 居宅サービス区分…以下の在宅サービス

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリ、通所介護、通所リハビリ、福祉用具貸与、短期入所生活介護、短期入所療養介護

支給限度額を超えた利用者の割合とその属性・サービス利用状況の調べ

1. 調査主体及び調査名 医療経済研究機構「居宅介護サービス利用者の状況像
とケアプランに関する調査」

2. 調査年月 平成13年11月

3. 調査対象 全国の4,000の指定居宅介護支援事業所

4. 有効回答率 1,671事業所（有効回答率 41.8%）

5. 調査内容(総利用者数:130,453人)
 - (1) 事業所の総利用者数と支給限度額を超えた利用者数
 - (2) 利用者の属性とサービス利用状況
→各事業所の要介護度別利用者のうち、最も利用額の多い者(計9,050人)について調査

要支援

1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.0%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

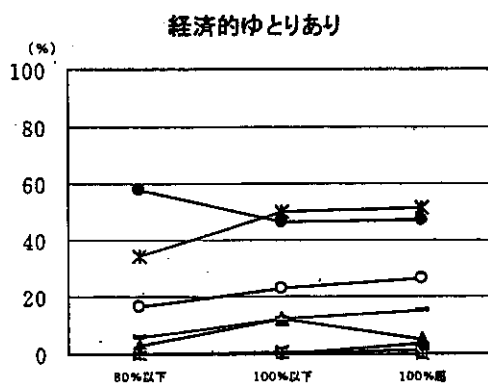
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計346人)	39.6%	43.5%	0.3%	2.0%	19.4%	2.0%
80～100% (計768人)	36.8%	47.6%	1.4%	0.8%	16.1%	2.3%
100%超 (計278人)	28.4%	47.9%	1.1%	1.8%	28.8%	9.0%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

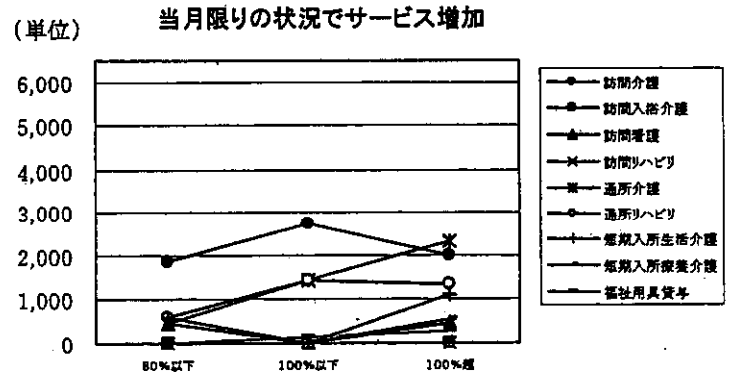
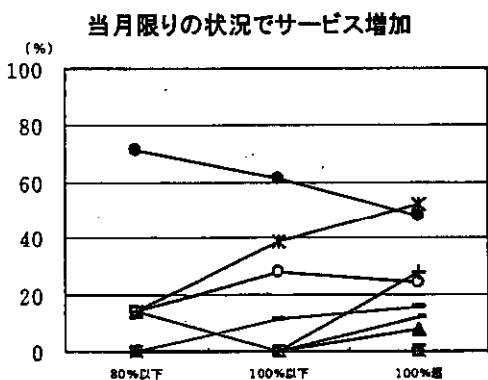
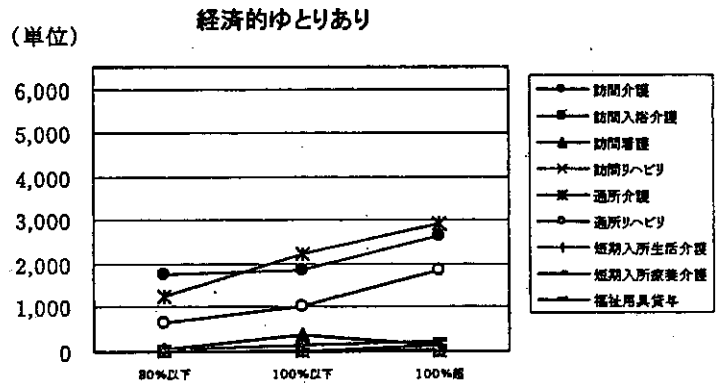
(各利用者属性に関して、利用率100%以下の者における割合と比較して、100%超の者における割合が、相当程度増加している場合(上記2の網かけ)に、当該属性の者の各サービスの利用状況をみたもの)

各サービスの利用者数の割合

(各サービスを1回でも利用した者の割合を利用率区分ごとにみたもの)



1人1月当たり利用単位数



要介護1

1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 0.7%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

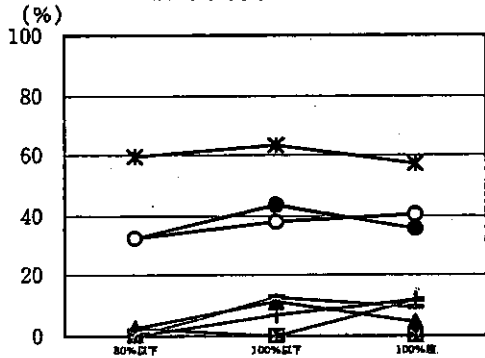
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計585人)	28.9%	42.4%	6.3%	3.1%	19.8%	5.8%
80～100% (計653人)	31.7%	51.1%	10.9%	4.0%	21.6%	6.3%
100%超 (計211人)	30.3%	53.8%	19.9%	1.9%	36.0%	18.5%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

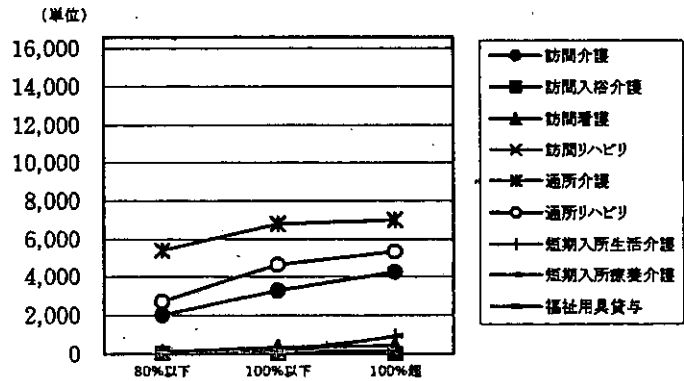
各サービスの利用者数の割合

1人1月当たり利用単位数

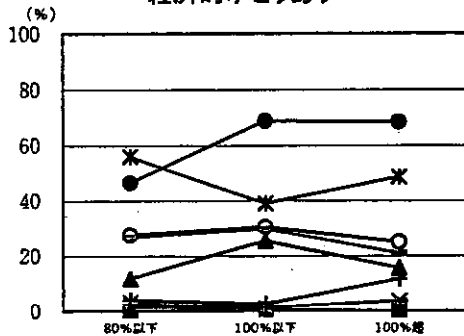
痴呆重度(Ⅲ～)



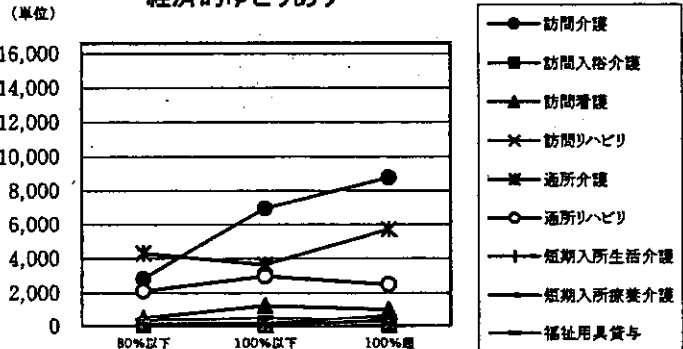
痴呆重度(Ⅲ～)



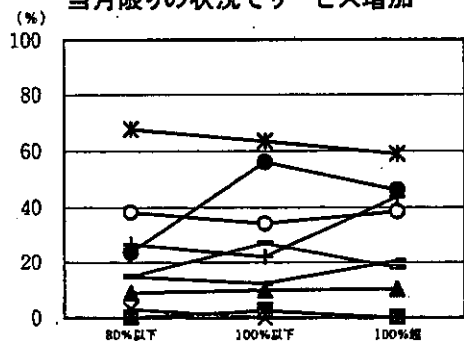
経済的ゆとりあり



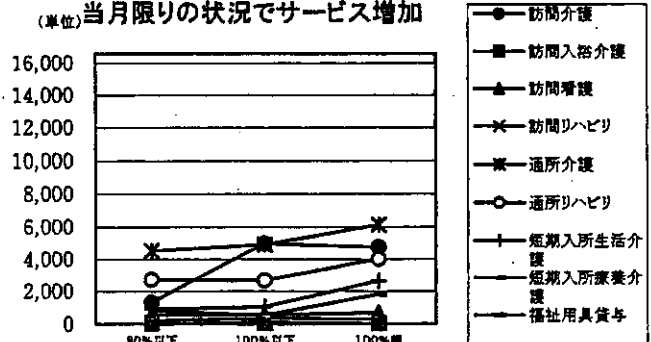
経済的ゆとりあり



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加



要介護2

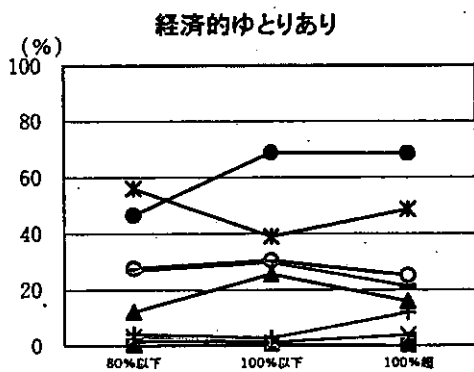
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 1.5%

2. 対限度額利用率別にみた利用者の属性

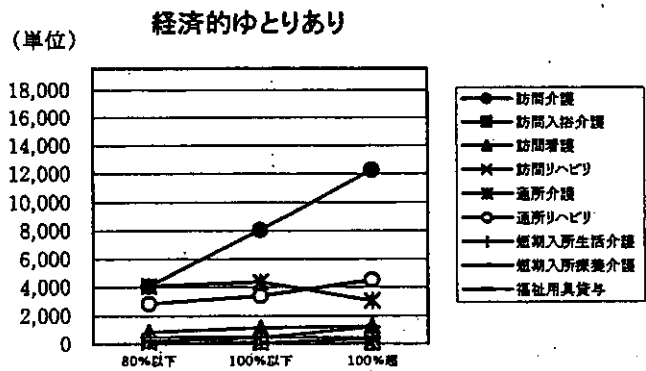
	独居	介護する家族就業	痴呆重度 (Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計497人)	16.7%	45.1%	20.5%	5.4%	22.3%	7.4%
80～100% (計633人)	25.9%	48.0%	24.6%	5.1%	22.9%	7.6%
100%超 (計297人)	25.9%	52.9%	29.0%	4.4%	38.7%	26.3%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

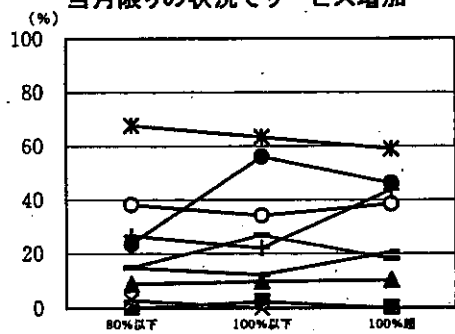
各サービスの利用者数の割合



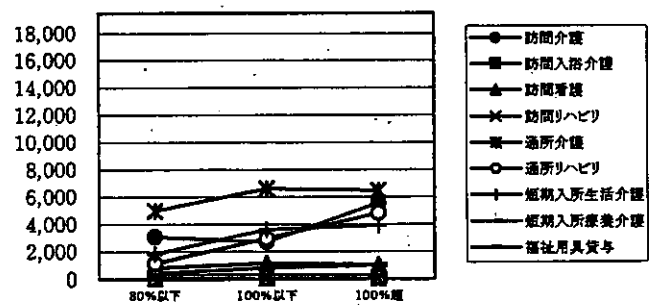
1人1月当たり利用単位数



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加



要介護3

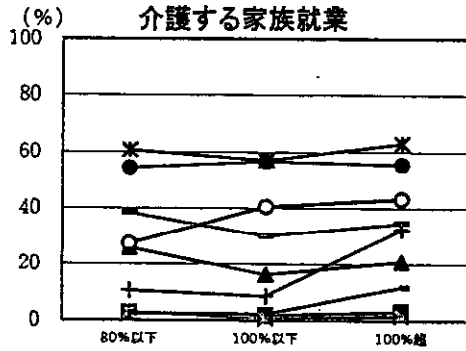
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 1.8%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

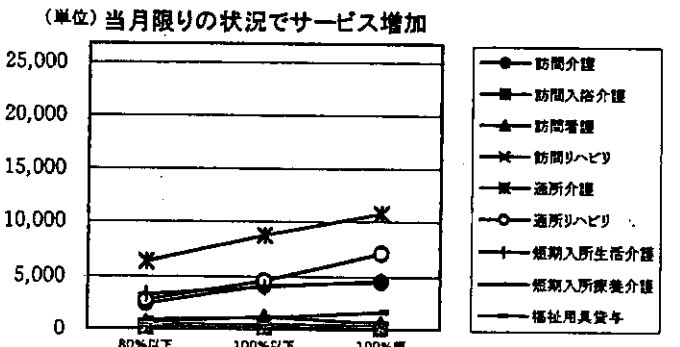
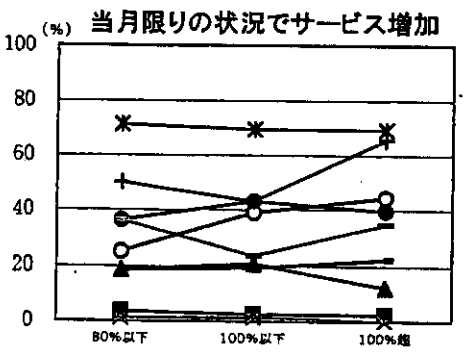
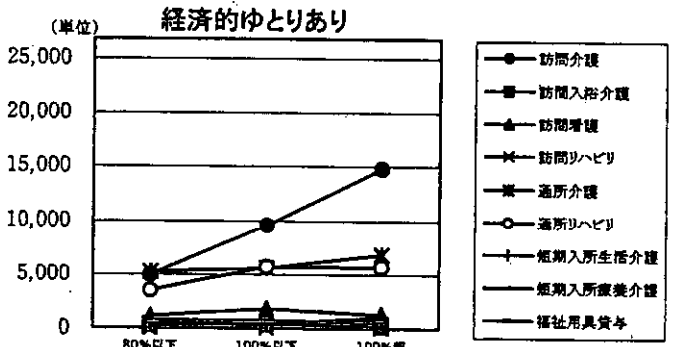
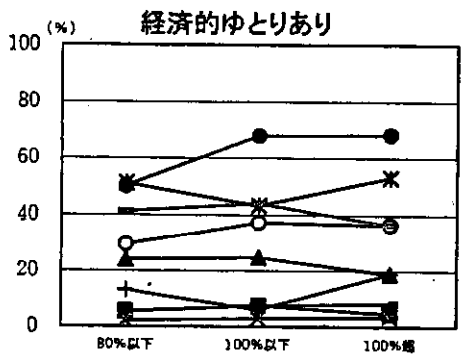
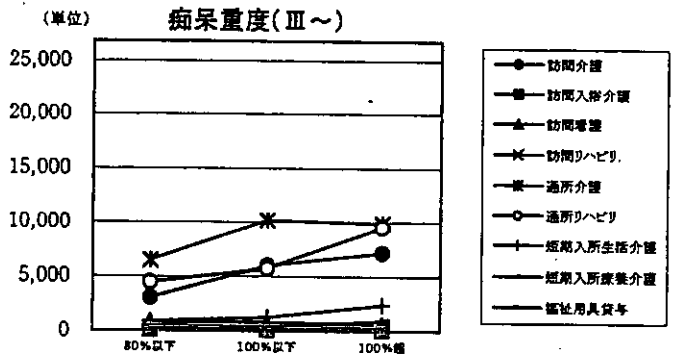
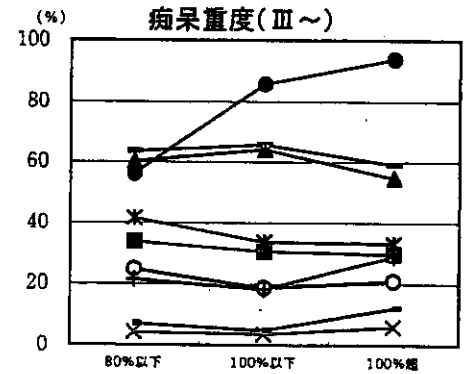
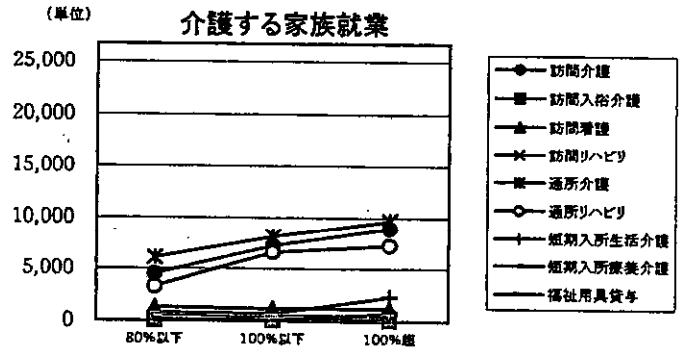
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計540人)	8.0%	39.6%	31.5%	8.1%	17.0%	14.8%
80～100% (計555人)	17.8%	46.9%	37.1%	5.2%	24.1%	13.0%
100%超 (計238人)	16.8%	62.5%	47.5%	6.7%	35.7%	34.0%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

各サービスの利用者数の割合



1人1月当たり利用単位数



要介護4

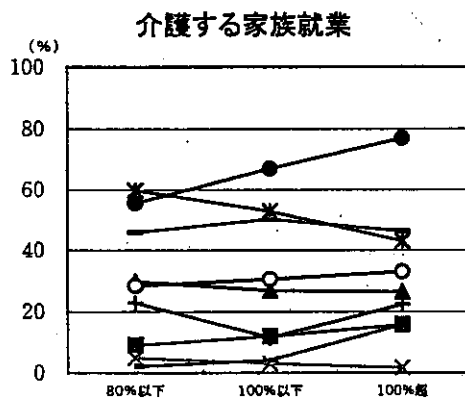
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.1%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

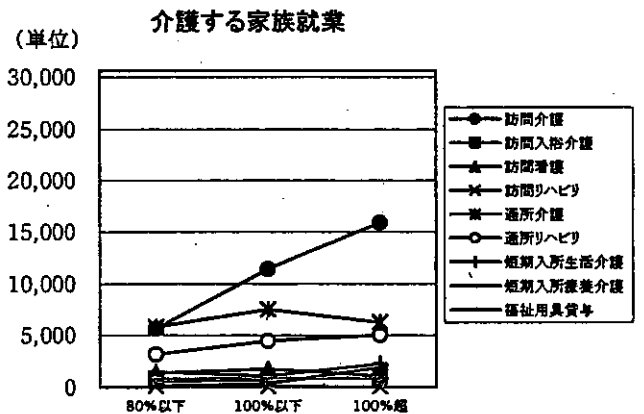
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計485人)	3.9%	30.6%	39.0%	14.6%	22.9%	23.3%
80～100% (計478人)	13.4%	43.4%	43.7%	13.6%	26.8%	16.7%
100%超 (計232人)	17.7%	55.8%	51.7%	11.2%	34.9%	33.2%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

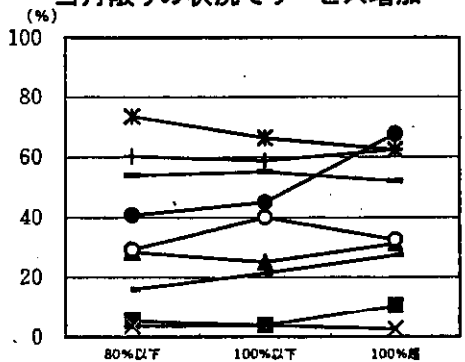
各サービスの利用者数の割合



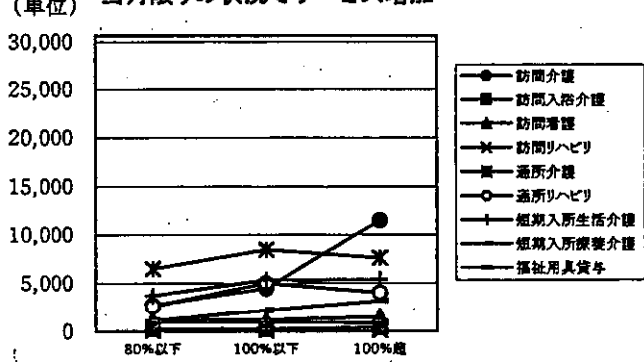
1人1月当たり利用単位数



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加



要介護5

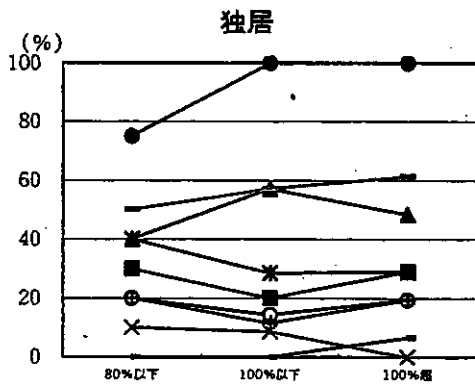
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.5%

2. 対限度額利用率別にみた利用者の属性

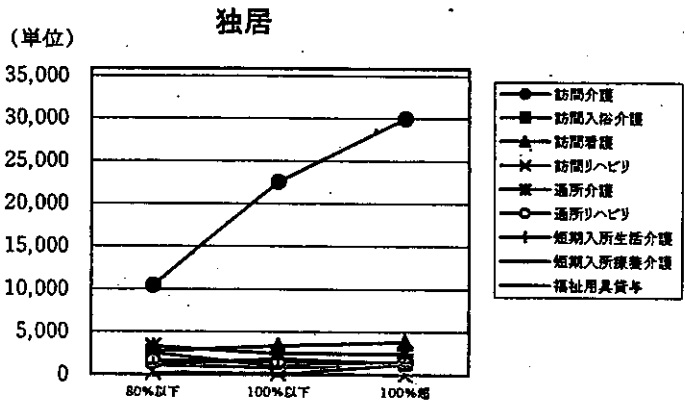
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計474人)	4.2%	29.1%	58.2%	35.9%	18.6%	22.4%
80～100%(計443人)	7.9%	37.4%	55.8%	39.3%	27.3%	17.6%
100%超(計205人)	15.1%	41.6%	56.1%	39.5%	42.4%	27.3%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

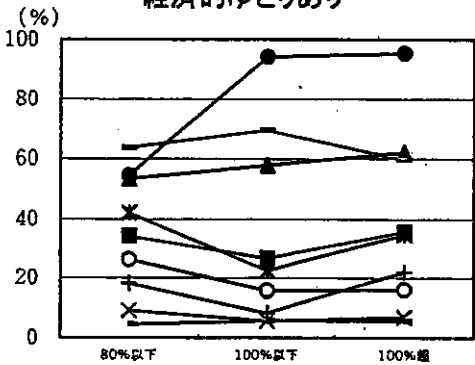
各サービスの利用者数の割合



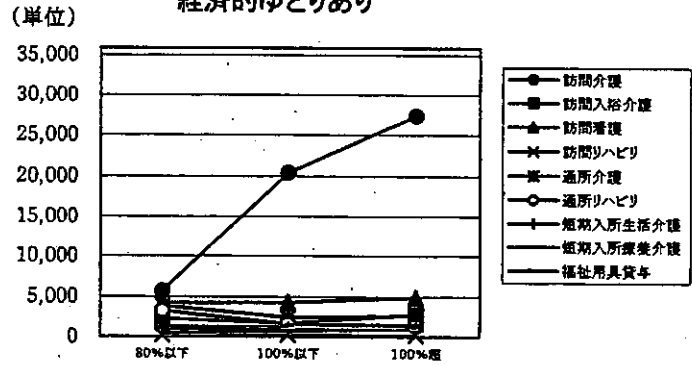
1人1月当たり利用単位数



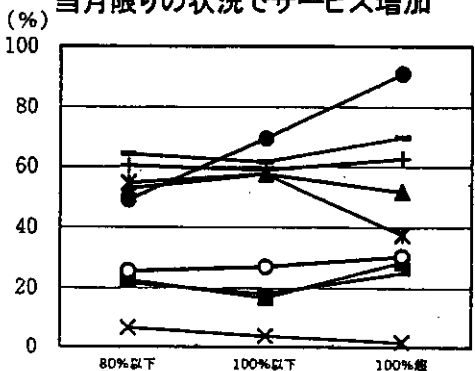
経済的ゆとりあり



経済的ゆとりあり



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加

